

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 前立腺癌患者における背景因子、初期治療に関する実態調査研究
(初回治療調査)

[研究機関] 北海道大学病院 泌尿器科

[研究責任者] 安部 崇重（泌尿器科・助教）

[研究の目的] 2001年から2003年に前立腺癌と診断された患者さんを対象に行った調査結果と、2010年に前立腺癌と診断された患者さんの調査結果を比較して、10年間に患者背景因子や初回治療内容にどのような変化があるのかを明らかにすることを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2010年に前立腺癌と診断された患者さんで、2010年1月1日から2010年12月31日までの間に前立腺癌に対して初回治療*が開始された患者さん

*初回治療方法：内分泌療法、外科的治療、放射線療法、化学療法、PSA監視療法、その他の治療

●利用するカルテ情報

生年月、家族歴、既往歴及び現在治療中の疾患名、前立腺癌と診断された時点でのPSA値、生検記録、臨床病期（TMN分類）、前立腺癌の初回治療内容とそれぞれの治療開始時期、調査時点での前立腺癌のコントロール状況と確認日、生存確認について

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 泌尿器科 担当医師 安部 崇重

電話 011-706-1161 (内) 5949 FAX 011-706-7853